

今年度における活動の方向性・方針及び目標について

飯田ローターアクトクラブ会長 前島 大介

今年度の、飯田ローターアクトクラブにおける活動の方向性・方針及び目標について簡単に紹介したいと思います。

飯田クラブでは今期のクラブテーマを『挑戦』としました。まず今年度の目標として

- 1、クラブ会員同士はもちろんロータリアン・OB・OG との絆、繋がりを大切にする。
- 2、2600 地区に限らず他地区の行事等積極的に参加し交流等深める場とする。
- 3、新規会員の勧誘に力を入れアクトの魅力を伝える事で、人と人との輪を大きくする。

以上 3 点を目標に掲げました。

クラブ会員 1 人・1 人が例会はもちろん、2600 地区及び友好 3 地区の招待行事等へ積極的に参加し、今期が終わる時に充実した 1 年であったと会員自身が感じてもらえるような 1 年にして行きたいと、考えています。

また、会長方針として

- 1、色々な事で悩みがあれば一人で悩まずに、困った時には相談してほしい。
- 2、失敗を恐れず物事に全力で取り組もう。失敗したって良い。その失敗の先には成功が必ずある。

様々な事に挑戦をし、その経験の積み重ねが今後個人の更なる成長に繋がれば良いのではないかと考えています。

過日行われた会長幹事会において中川ガバナーから、今現在の私達の活動について、『あまりにも内向きではないのか』との話を頂きました。

飯田クラブは現在、男性会員 3 名・女性会員 3 名の計 6 名で活動を行っています。その活動の中に隔週で、風越乳児院・盲老人ホーム『光の園』への訪問日活動を継続して行っていますが、今後の飯田クラブの活動において更に外へ向けた活動を行ってきたいと考えています。アクトの魅力を外へ・外へと伝えて行く事で、アクト活動へ興味を持ち共感してくれる仲間が集まり、目標に掲げた人と人の輪が大きくなると思います。自分たちのような若い目線で視野を広く持ち、社会のためにどのような活動が出来るのか、それぞれが考え充実した活動をして行ければ良いと考えています。



下伊那農業高校インターアクトクラブとの盲老人ホーム
施設への合同訪問の様子

通常例会の様子